

連合・教育文化協会共催

第**10**回

私の提言

「働くことを軸とする安心社会」の
実現にむけて

募集



応募締切

2013年8月19日(月)必着

応募資格

どなたでも応募できます。

(組合員、組合役職員、組合OBに限らず、学生の方など、どなたからの応募も歓迎いたします)

表彰

優秀賞 表彰盾と副賞 **20**万円(注:税込)

佳作賞 表彰盾と副賞 **10**万円(注:税込)

奨励賞 表彰盾と副賞 **3**万円(注:税込)

☆応募者には、もれなく記念品を進呈(除く、入賞者)

●連合は、全国のあらゆる産業で働く675万人の仲間で組織する労働組合のナショナルセンター(中央組織)。すべての働く人たちのために、雇用と暮らしを守る取り組みを進めています。

●教育文化協会は、連合とその構成組織等が設立した社団法人。教育・文化事業をとおして、働く仲間とその家族を応援しています。



私の提言

「働くことを軸とする安心社会」の
実現にむけて

募集

(旧称:私の提言連合論文募集)



みんなで
応募
しよう!!

連合は、「山田精吾顕彰会(注1)の論文募集」事業を継承し、2004年から「私の提言 連合論文募集」をおこなってきました。8回目より、その名称を「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」にあらため、連合が提起している「働くことを軸とする安心社会(注2)」の実現につながる提言を募集しています。

第10回目の募集となる今回も、「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけた提言を広く募集します。皆さんからの提言を活かしながら、労働運動をさらに前進させたいと考えています。

① 募集内容

- (1) 連合が提起している「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる**具体的な提言**をお寄せください。
- (2) 作品はオリジナルで未発表のものに限ります。
(新聞、雑誌、書籍、報告書などに発表されたものは応募できません)
※過去の応募作品のテーマや入賞者については、教育文化協会のホームページの「文化事業—私の提言」の欄に掲載しております。

② 応募の対象と方法

- (1) **どなたでも応募**できます。
(組合員、組合役職員、組合OBに限らず、学生の方など、どなたからの応募も歓迎いたします)
- (2) 応募は電子媒体(E-Mailなど)を原則とします。



③ 表彰

- (1) 選考: 第10回「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」運営委員会で審査します。
- (2) 表彰: 優秀賞 表彰盾と副賞 **20万円**【注:税込】
佳作賞 表彰盾と副賞 **10万円**【注:税込】
奨励賞 表彰盾と副賞 **3万円**【注:税込】
※連合第13回定期大会(2013年10月4日)で表彰予定
☆応募者には、もれなく記念品を進呈(除く、入賞者)

④ 書き方

- (1) 本文
 - ① **提言内容が分かる表題を必ずつけてください。(副題として表現することも可)**
 - ② 用紙はA4判とし、横書きで縦長に用いて下さい。
 - ③ 字の大きさは11ポイント。1行は全角40字1ページ35行として下さい。

- ④ 余白(マージン)は上下各25mm、左右各27mmとし、ページ番号を中央下に付して下さい。
- ⑤ 字数は、「6,000~8,000字程度」を目途に、「上限 10,000字」とします。(本文の最後に概ね何字かを記入して下さい。図表分も字数に換算、出典の注記は、字数から除いて下さい)
- (2) 図表・参考文献
 - ① 図表の下に出所を必ず明記して下さい。
 - ② 他の文献から引用する場合は、引用箇所にかぎ括弧をつけ、通し番号を記し、最後に一括して出典を注記して下さい。

⑤ 執筆者略歴や連絡先など

- (1) 別紙に、下記の点を明記してください。
 - ① 氏名、現職(所属・役職名、学生の場合は学校名・学年など)、略歴【100字以内】
 - ② 住所、電話番号、Eメールなどの連絡先
 - ③ 「私の提言」募集を知った媒体(教育文化協会のホームページ、チラシなど)
- (2) 応募の際にいただいた個人情報、応募後の問合せや連絡など、作品募集以外での目的には一切使用いたしません。入賞作品は、「入賞提言集」および教育文化協会のホームページに掲載させていただきます。その場合、応募作品および氏名、現職、略歴のみを公表いたします。

⑥ 応募締切

2013年8月19日(月)必着

⑦ 受付・問い合わせ先

■ 社団法人 教育文化協会
第10回「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」募集係
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1階
電話 03-5295-5421
FAX 03-5295-5422
URL <http://www.rengo-ilec.or.jp/>
E-Mail info-ilec@ebu.jtuc-rengo.or.jp

(注1) 山田精吾顕彰会は、連合初代事務局長であり、労働界の統一、発展に生涯を捧げられた故・山田精吾氏の遺志を受け継ぐため、ご遺族から寄贈された資金を基に1997年に設立され、労働運動功労者の表彰や若手活動家の育成などに取り組んできました。

故・山田氏は「理想は高く、目線は低く」の現場からの視点、友愛と連帯に裏打ちされた団結の大切さを持ち続け、労働者の組織化、労働条件の向上などに大きな足跡を残されました。
(注2) 連合の提言「『働くことを軸とする安心社会』にむけて」は連合のホームページに掲載しています。(http://www.jtuc-rengo.or.jp/)